

# 青森県現代俳句協会会報

## 東北地区現代俳句協会連合会総会及び 第30回現代俳句東北大会

連合会の総会（役員会）は、俳句大会の会場と同じ仙台市の東京エレクトロンホール宮城で行われました。

高野ムツ才会長（宮城県）の挨拶の後、岩手県から昨年度の決算報告と監査報告があり了承された。次に宮城県から本年度の大会予算案について説明があり了承された。続いて福島県の鈴木正治会長を新会長とする役員改選の案が提出された。引き続き次回（来年度）の大会を福島県で開催することが議決された。

午後からは俳句大会が開催された。席題は、「秋雨」と「傘」（読込）の二題であった。席題の選者に本県からは、大瀬響史事務局次長があった。

### 年間諸行事(9月以降)

- 9月18日(日)  
11:00～ 東北地区現代俳句協会連合会総会  
13:00～ 第30回現代俳句東北大会
- 10月1日(土)  
10:00～ 深浦俳句大会
- 10月9日(日)  
10:00～ 五所川原俳句大会
- 10月29日(土)  
10:00～ 秋の吟行互選俳句大会(黒石市)
- 3月上旬  
2017年度版青森県現代俳句年鑑  
作品投句依頼
- 4月中旬  
役員会
- 5月中旬  
平成29年度総会
- 5月中旬  
第10回青い森県民俳句大会

大会の結果については、紙面の関係から本県関係者だけの掲載とします。詳細については、来年の年鑑でご紹介します。

#### ◎宿題

★岩手県現代俳句協会会長賞  
人間も景色のひとつ夏の浜

弘前市 小田 桐妙女

★宮城県現代俳句協会会長賞  
何もかも見え被曝地のサングラス

弘前市 泉 風信子

★佳作賞  
立佞武多千空の里灯しけり

青森市 後藤 岑生

#### ◎席題

★福島県現代俳句協会会長賞  
父の杖太く遺りて秋の雨

弘前市 泉 風信子

★けやき賞(入選)  
百円の傘赤を歪めし九月かな

弘前市 大瀬 響史

### 第35回県下深浦俳句大会

当大会は、本協会が毎年後援しているもので、本協会員も多数参加しております。

結果については、本協会員と本協会会長賞のみを掲載します。

第十三位

鱒ヶ沢町 南 美智子

★青森県現代俳句協会会長賞

青森市 能登谷明子

### 第56回五所川原市文化祭県下俳句大会

当大会も本協会が毎年後援しています。その結果は次のとおり(本協会員のみ)ですが、本協会の泉会長は総合一位で五連覇だそうです。五所川原市長賞と青森県俳句懇話会会長賞も受賞してしまいました。ほか、第五位が齊藤泥雪氏、第十二位が竹鼻瑠璃男氏となりました。

★青森県現代俳句協会会長賞

弘前市 須藤 権太

### 平成28年度秋の吟行互選俳句大会

当日は晩秋特有の肌寒い日でしたが、作句意欲の旺盛な会員28名の参加により、熱気の溢れる吟行句会となりました。特に、藩政時代の「こみせ」等が保存されている黒石市での大会というところで、地元会員の力のこもった案内などもあり、寒さを吹き飛ばす大会になりました。その概略は次のとおりでした。なお、この吟行会は、現代俳句協会誌「現代俳句」2月号の表紙裏「Photo report」で紹介される予定になっています。是非次回の吟行にはより多くの参加をお待ちしています。

#### 【成績結果】

★総合得点・一位坂本幽弦、二位千葉芳醇、三位矢本大雪、四位松宮梗子、五位南美智子、六位清水山植子、七位今留里子、八位大瀬響史、九位佐々木朴花、十位木村詩織

★最高得点賞(八点)  
秋しぐれ大杉玉は屋根を持つ

★会長賞

今 留里子

★高点句  
がっちりとかみせの柱雪来るか

橘川まもる

蔵の中上原げんとがしぐれてる	千葉 芳醇
「玉垂」の厚き金文字露寒し	坂本 幽弦
守護石に秋思の相や澤成園	南 美智子
松の湯の獅子は色なき風を吹く	坂本 幽弦
深秋やこみせ通りの魔女の群れ	矢本 大雪

### 会員へのお願い!

協会の発展と活性化のために、会員の増加が不可欠になります。友人や知人でまだ本協会に未加入の方がいましたら、お誘いください。入会申込は事務局まで連絡ください。

事務局・千葉芳醇 ☎080・6027・3825  
大瀬響史 ☎090・3645・1510

発行所 青森県現代俳句協会  
発行人 泉 風信子

〒03618241 弘前市桜ヶ丘一丁目8-11